国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

共に北海道の未来を創る
第9期北海道総合開発計画

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和６年６月１０日
北　海　道　開　発　局

簡易パーキング等を活用した中継輸送実証実験にご協力いただける事業者を募集します

～新たな地域「道南方面」「道東方面」でも実施します～

北海道開発局では、令和３年度から道路施設等（道の駅、管理ステーション及び除雪ステーション）を活用した中継輸送実証実験を行っており、今回新たに「道南方面」「道東方面」を加えた道内７箇所で簡易パーキング等を活用した中継輸送実証実験を実施しますので、ご協力いただける運送事業者様を募集します。

1　実施場所　簡易パーキング・チェーン脱着場　※具体な場所は別紙１を参照
2　募集期間　令和６年６月１１日（火）～６月２８日（金）
3　実施主体　北海道開発局
4　実施日程　令和６年７月下旬～令和７年３月（予定）
5　募集要項　別紙２～別紙６のとおり

＜これまでの経緯＞

生産空間の維持・発展を目指し、地域課題の解決に向け３つのモデル圏域で先導的取組を推進し、名寄モデル圏域においては、最大の地域課題である持続可能な物流システム構築に向け、圏域の関係者・物流事業者と連携して中継輸送等の実証実験に取り組み、物流のサービス水準確保の効果を確認するとともに、生産空間における持続可能な物流システムの実装に向けた仕組みづくりの検討を行っております。

また、令和６年３月１２日に「第９期北海道総合開発計画」が閣議決定され、「北海道の価値を生み出す北海道型地域構造～生産空間の維持・発展と強靭な国土づくり」の推進に取り組んでいます。本実証実験は、産業を支える物流基盤の整備と物流システムの維持・効率化を目的に、検討を進めていきます。

引き続き、本実証実験の結果については「共同輸送・中継輸送実装研究会」にも共有し、連携しながら将来的な実装に向けた検討を進めていきます。

（https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/keikaku/slo5pa0000014hli.html）

令和５年度までの取組状況は以下にとりまとめております。

（https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/release/slo5pa000001eo6g-att/slo5pa0610doukei02.pdf）

【全般に関する問合せ】
国土交通省　北海道開発局　建設部　道路計画課　　電話（代表）011-709-2311
伊藤　典弘（内線5845）、角張　弘幸（内線5958）
北海道開発局ホームページアドレス　https://www.hkd.mlit.go.jp/

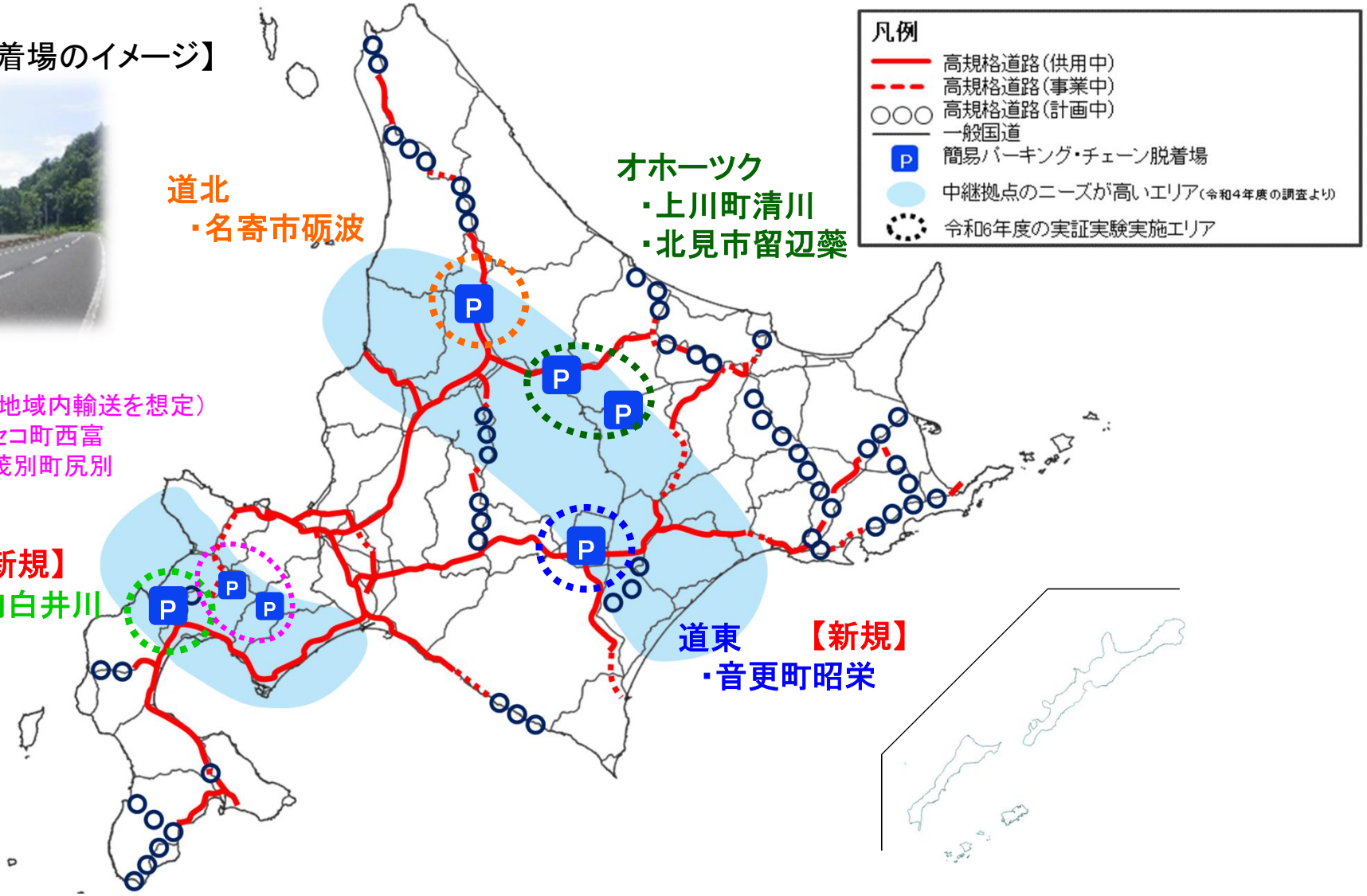
令和6年度の北海道における実証実験

国土交通省

別紙１

■令和４年度に道内の物流事業者を対象に実施したアンケート及びETC2.0データの貨物車トリップ分析結果より、中継拠点の設置ニーズの高いエリアを抽出。
■これまで実験を行った地域（道北・オホーツク・後志）に加え、新たに「道南方面」「道東方面」を対象に、ヘッド交換に必要なスペース（12m×40m=480㎡）が確保できる簡易パーキング・チェーン脱着場において実験を実施。

【簡易パーキング･チェーン脱着場のイメージ】



別紙２

【　募集要項　】
北海道内の簡易パーキング等を活用した中継輸送実証実験

Ⅰ．長距離輸送

１）主な中継輸送パターン

・本実証実験の輸送パターンは、①ヘッド交換方式、②ドライバー交換方式、③荷物積替え方式の３パターンを想定しています。

２）場所

・利用可能な簡易パーキング等は、以下のとおりです。

□道南方面：黒松内町白井川　（別紙３参照）
□道東方面：音更町昭栄　（別紙３参照）
□道北方面：名寄市砺波　（別紙４参照）
□オホーツク方面：上川町清川、北見市留辺蘂　（別紙４参照）

実験イメージ

Ⅱ．短距離輸送（地域内輸送）

１）主な中継輸送パターン

・本実証実験の輸送パターンは「荷物積替え方式による後志地域内輸送」を想定しています。

２）場所

・利用可能な簡易パーキング等は、以下のとおりです。

□後志方面：ニセコ町西富、喜茂別町尻別（別紙５参照）

【実験イメージ】

Ⅲ．共通事項

１）実証実験の期間

・事業者募集後、７月に開催の「ロジスク※1」（道東ロジスク：７月 17 日、道南ロジスク：７月 26 日）や個別調整により決定します。

・中継拠点の状況によっては、使用時期が限られる場合があります。

※1 「ロジスク」とは、ロジスティクス＋スクラムを意味する造語で、物流事業者、学識者、行政等で構成する「共同輸送・中継輸送実装研究会」において提案された、ワークショップによる共同輸送・中継輸送の実現に向けての企業間マッチングイベントです。このイベントを通じて、共同輸送等の問題点、課題等の解消を目指しています。

（参考 https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/keikaku/slo5pa0000014hli.html）

２）実証実験の申込み

・実証実験の参加希望者は、本募集要項を確認のうえ、別紙６の申込書へ必要事項を記入し提出してください。

＜参加申込書の提出及び問合せ先＞

■窓　　口　株式会社ドーコン　交通部（北海道開発局からの業務受注者）
■担　　当　西田、渡辺
■住　　所　004-8585 札幌市厚別区厚別中央１条５丁目４番１号
■連 絡 先　TEL:011-801-1520　FAX:011-801-1521　E-mail：r6tyukei@docon.jp
■受付時間　募集期間中の平日 9：30～16：30

３）実証実験の参加に当たって

・実証実験に参加いただく事業者様には、７月頃に開催予定の「ロジスク」にご参加いただき、他社様とのマッチング及び実施期間、中継輸送のパターン等の調整を行います。
・実験の効果検証のため、輸送品目や発着地、輸送経路などのデータ提供や、アンケートにご協力いただくことが条件となります。
・提供いただいたデータやアンケート結果等は、総括的に取りまとめ、公表資料として使用することにご了承ください。なお、いただいたデータ等は、実証実験の検証以外に使用しません。
・中継拠点での中継作業については、決められたスペースでお願いします。詳細なスペースや厳守事項等は、実証実験前にお知らせします。なお、実証実験中の簡易パーキング等でのトラブルや事故等につきましては、一切の責任を負いかねます。
・中継拠点において、トレーラ（トレーラの後ろの荷台）の長時間留置は禁止です。
・中継拠点での利用に当たっては、一般車両の利用もあるため十分注意願います。
・各中継拠点にはトイレがありませんので、近隣の道の駅等のトイレをご利用ください。

【参考：中継拠点と近隣のトイレ施設】

黒松内町白井川・・・道の駅「くろまつない」（約２km）
音更町昭栄・・・・・道の駅「おとふけ」（約４km）
名寄市砺波・・・・・名寄北管理ステーション（約 0.2km）
上川町清川・・・・・層雲峡管理ステーション（約 15km）
北見市留辺蘂・・・・道の駅「おんねゆ温泉」（約 25km）
ニセコ町西富・・・・道の駅「ニセコビュープラザ」（約８km）
喜茂別町尻別・・・・道の駅「230 ルスツ」（約７km）

令和6年度の北海道における実証実験（位置図）

国土交通省

別紙３

道南方面

出典：国土地理院地図

道東方面

出典：国土地理院地図

出典：国土地理院地図

令和6年度の北海道における実証実験（位置図）

国土交通省

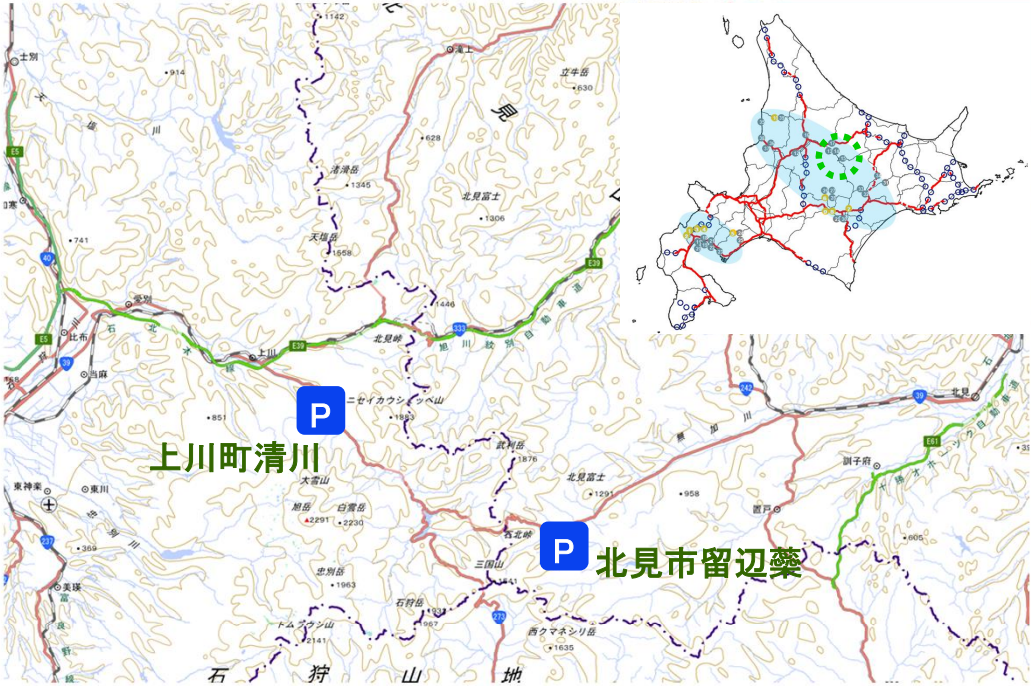
別紙４

道北方面

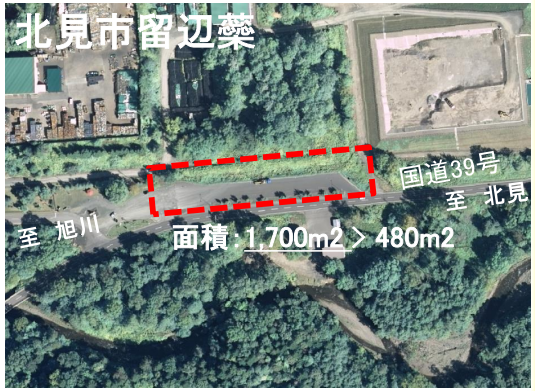
出典：国土地理院地図

出典：国土地理院地図

オホーツク方面



出典：国土地理院地図



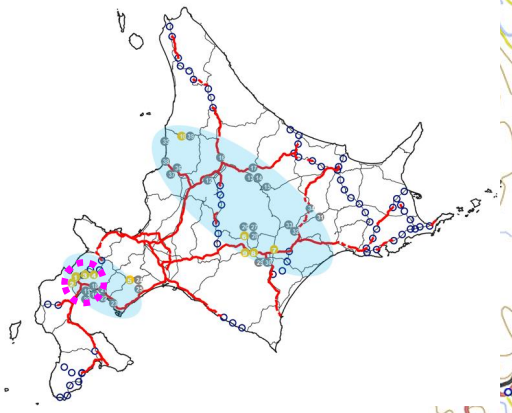
出典：国土地理院地図

令和6年度の北海道における実証実験（位置図）

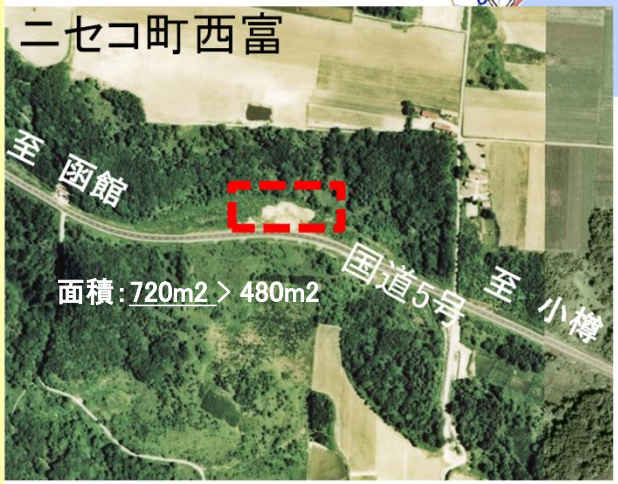
国土交通省

別紙５

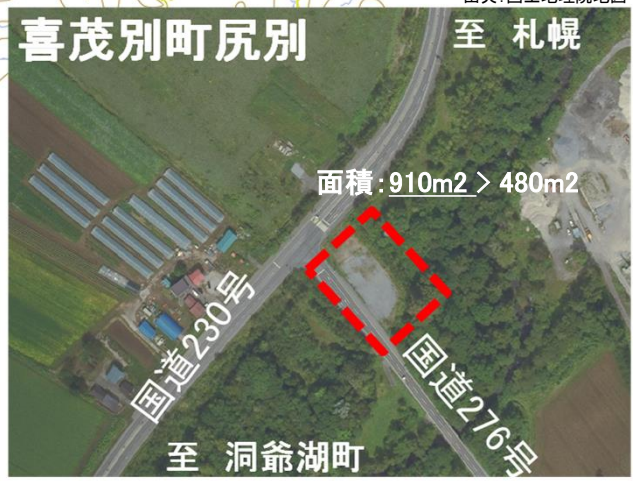
後志方面（地域内輸送）



出典：国土地理院地図



出典：国土地理院地図



出典：国土地理院地図

※中継輸送パターンは荷物積替え方式による後志地域内輸送を想定。

別紙６

管理者記入用（申込年月日　　令和６年　月　日 No.　　）

【　申　込　書　】

北海道内の簡易パーキング等を活用した中継輸送実証実験

（フリガナ） 事業者名：
（フリガナ） 代表者氏名：
（フリガナ） ご住所：〒
ご連絡先　電話番号：（　　）　※日中連絡がつく番号を記載願います。 e-mail アドレス：
主な中継輸送のパターン： ①ヘッド交換　②ドライバー交換　③荷物積替え ※複数回答可
主な輸送品：
輸送頻度（予定）：①1 か月に 2～3 回　②1 週間に 2～3 回　③それ以上
主な輸送ルート： 道北－道央、道東－道央、道南－道央、道東－道南、道北－道南、 後志地域内輸送、その他
活用予定の簡易パーキング・チェーン脱着場：
ご要望など： （例：今回の実験で想定する中継輸送パターン以外の●●方法を希望　など）
備　考：

※申込みいただく事業者様には、７月に開催の「ロジスク」（道東ロジスク：７月 17 日、道南ロジスク：７月 26 日）にご参加いただき、他社様とのマッチング及び実施期間、中継輸送のパターン等の調整を行います。（別添参考資料参照）

＜参加申込書の提出及び問合せ先＞

■窓　　口　株式会社ドーコン　交通部（北海道開発局からの業務受注者）

■担　　当　西田、渡辺

■住　　所　004-8585 札幌市厚別区厚別中央１条５丁目４番１号

■連 絡 先　TEL：011-801-1520　FAX：011-801-1521　　E-mail：r6tyukei@docon.jp

■受付時間　募集期間中の平日 9：30～16：30

※利用条件や安全対策等は、別途調整予定です。

ワークショップによる「北海道流」物流マッチングモデル

参考資料

ロジスク

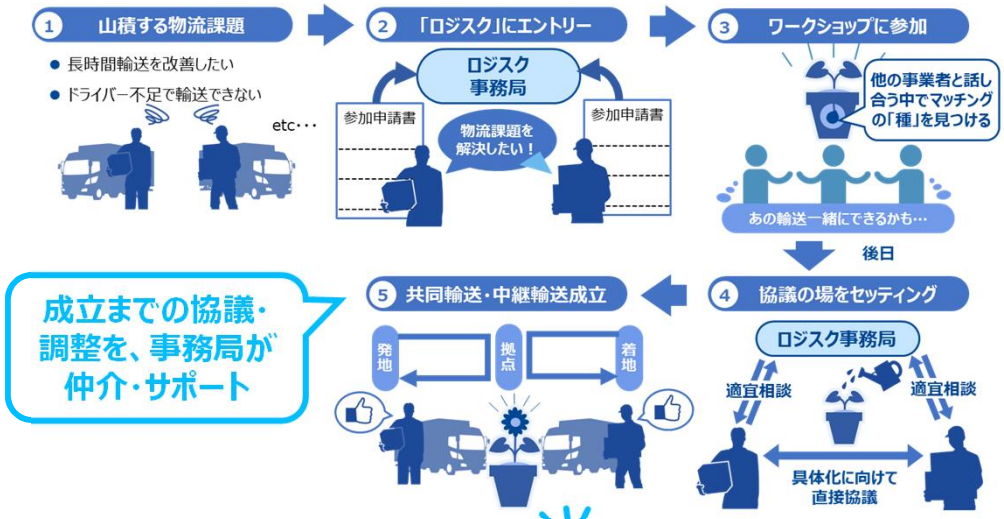
「2024年問題」にお困りではないですか？

- 道北方面の物流課題解消に向けて、道内の物流事業者や学識者、行政等で2023年7月に発足した「共同輸送・中継輸送実装研究会」において、ワークショップによる物流事業者間のマッチングモデル「**ロジスク**」(ロジスティクス+スクラム)をスタートさせました。
- **共同輸送・中継輸送の実現**に向けて、北海道開発局・北海道運輸局・北海道経済産業局・北海道の４者の共催により、「ロジスク」の取組を全道に拡大し、北海道の物流の維持・発展を目指します。

「ロジスク」が他社様とのマッチングをお手伝いします

- 「ロジスク」は、物流課題や、共同輸送・中継輸送したい品目・ルート等について、物流事業者同士が**少人数のワークショップ**で話し合える場を提供します。
- 従来の車両マッチングアプリ等とは異なり、マッチング成立→共同輸送・中継輸送の実現まで、行政を含む**事務局がサポート**することで、継続性・信頼性の高い協力体制づくりを目指します。

「ロジスク」の参加イメージ



「ロジスク」にご参加ください！

- ロジスクは多くの事業者の皆様の参加をお待ちしています。
- お問合せは、下記までご連絡ください。

北海道開発局 開発監理部 開発調整課
TEL：011-709-2311（内線5472）
E-mail :hkd-ky-seisankuukan@gxb.mlit.go.jp

すくすく、ロジスク